

9

SEP 2022  
VOL.155

心と心をビビビと結ぶコミュニケーションのお手伝いペーパー

# ishin-denshin

Let's コミュニケート!  
全部食べたい!

きおく画伯  
ラスト!?

社長と行こう! こっそり食堂  
最後の晚餐

水野印刷工芸  
社内報

ミデコの日々の取り組みを  
知っていただくため、  
社外にもお配りして  
います。

みかわんこ▶



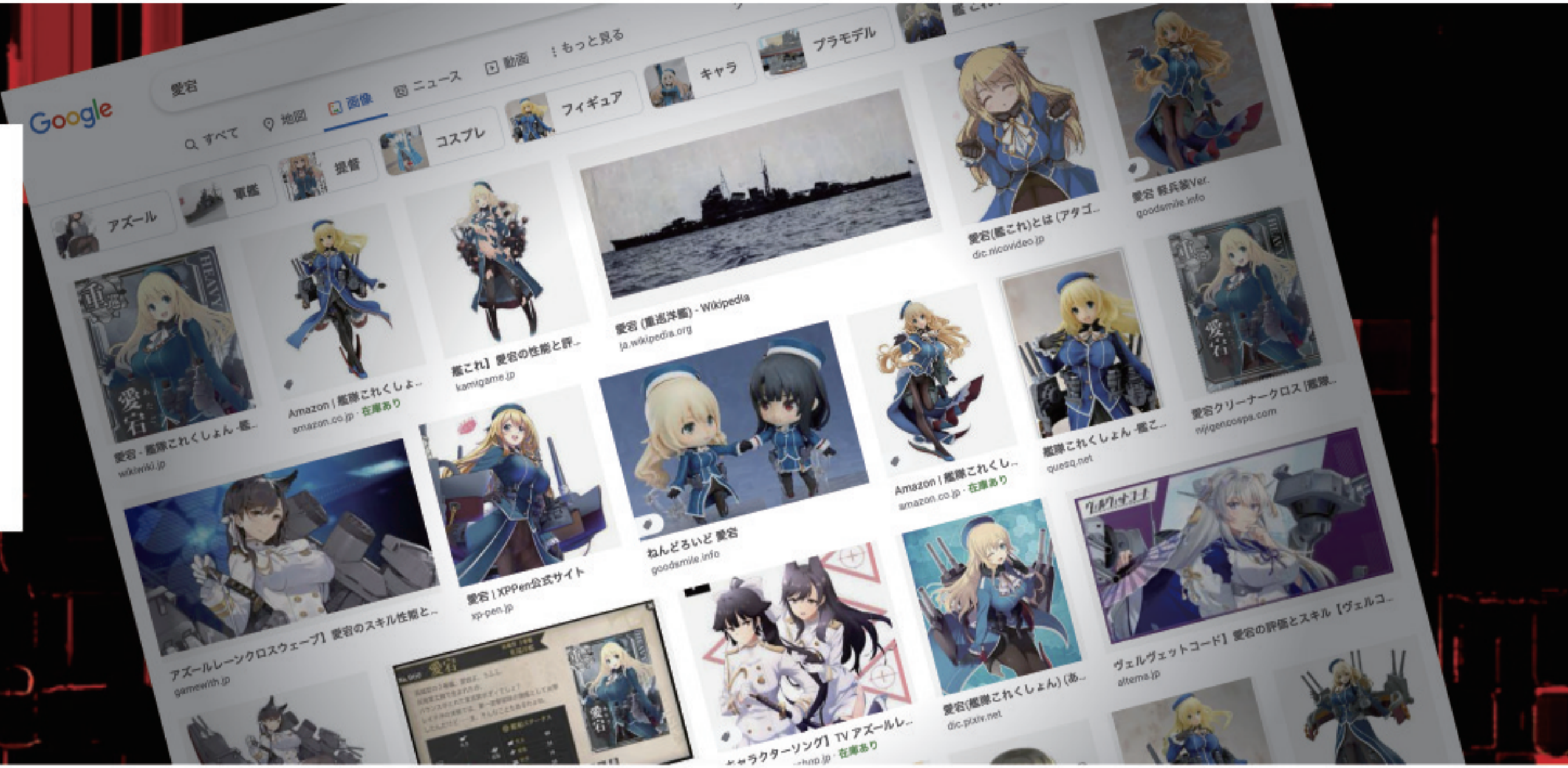
特集

# 検索汚染



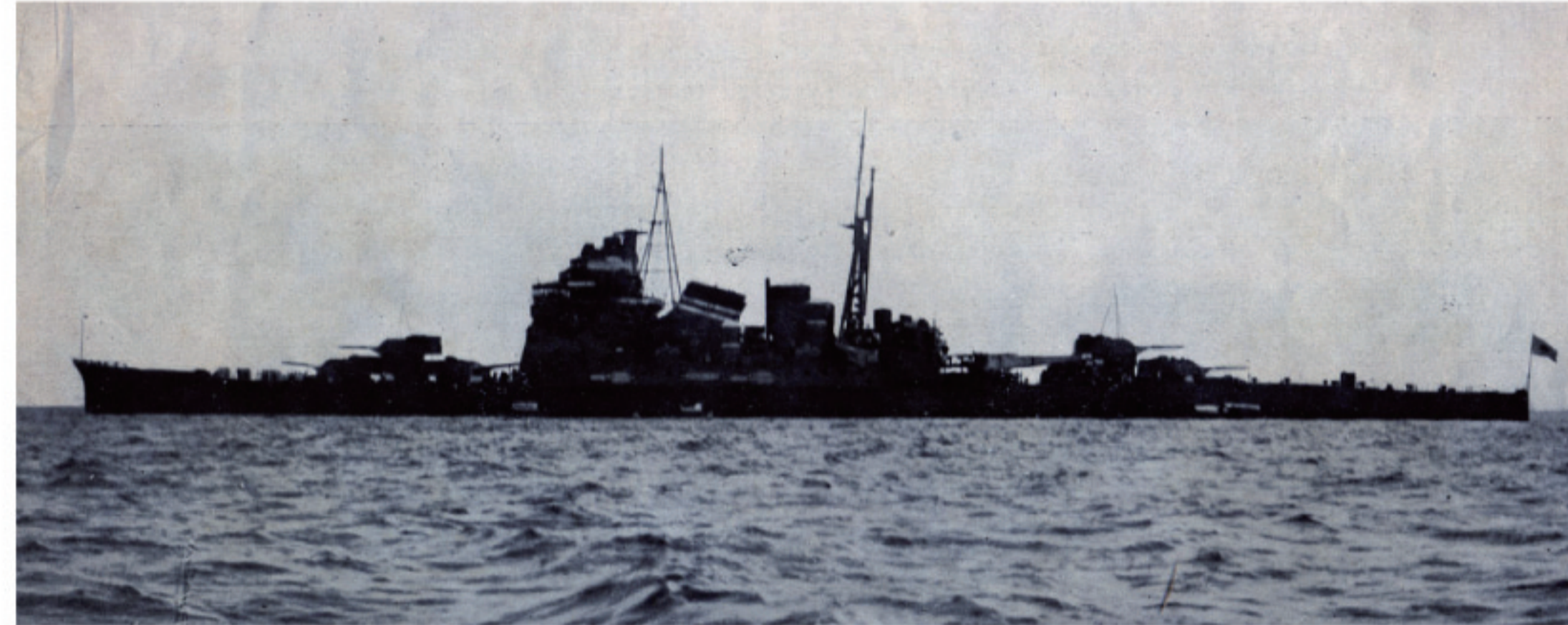
-特集-

# 検索汚染？



小学生時代から船、とりわけ軍艦が好きで、その独特の雰囲気や勇壮な佇まいに惹かれておりました。ある時、グーグルの画像検索で日本海軍の戦艦の画像を探してみると、異常な事態に…。なんとアニメの美少女キャラで埋め尽くされているではありませんか。軍艦に漢のロマン、硬派な印象を持っていたのですが、萌えキャラとして上位表示されていたのです。

## 探している画像（例）…



<https://ja.wikipedia.org>

## 実際表示された画像（例）…



<https://wikiwiki.jp>

<https://www.amazon.co.jp>

## 検索上位の美少女の正体は…

実在する軍艦を美少女に擬人化した『艦隊これくしょん「略称：艦これ」』という艦隊育成シミュレーションゲームのキャラクターが上位に表示されていたのです。擬人化した美少女を艦隊として編成し、自身が提督となり、海戦を行う人気ゲームだそうです。  
有力コンテンツであり、軍艦名=美少女名であるため、このような現象が発生したのです。



DMM GAMES より

## 検索汚染…

検索汚染とは、ウェブ検索エンジンの検索結果を大多数の人の期待に背く内容へ変えてしまうこと、および、そのような性質の色濃いウェブコンテンツのことである。意図的に仕組む場合と結果的にそうなると2通りの用いられ方をされる。(weblia 辞書)



## 硬派？ミリタリーオタクの萌え画に対するアレルギー反応？

艦これのキャラクターデザインを見る限り、かなり性的に誇張がされており、また美“少女”であるということもあり、見る人によっては不快感を感じることもあるかもしれません。まして、先の大戦で多くの乗員が犠牲になった背景を鑑みて、美少女に例えるとはけしからんという意見もあると思います。艦これ肯定側の意図を探ろうと開発者のインタビュー記事を見ると、むしろその真逆で「誰も見ていないところで悲しく沈んでいった艦艇を何らかの形で紹介し、一瞬でもいいからみんなで共有できるようなものを作りたい」という想いがあったそうで、実際にゲーム内で美少女が轟沈されると「ロスト」として失われ、復活させることはできなくなるそうです。ちなみに船を女性に擬人化するのは古くからあるそうです。



<https://www.ac-illust.com>

## 検索汚染は少数派の認識？

Google はユーザーファーストを掲げているため、検索に対して的確に表示、情報提供をすることが掲げられ、ユーザーにとって有益で良質な情報を優先的に表示することが考えられます。1ワードで表示された結果は多くのユーザーに呼応した結果であると考えられるため、検索汚染では？とネガティブに感じる方は実は少数派なのかもしれません。ただインター

ネットユーザー数と実際の人口は違うため、ネット検索の多数派が実社会の多数派と限らないと思われます。先の軍艦の検索結果も、艦これユーザーからすれば適切な結果であり、逆に軍艦写真の方が不適切に受け取ったりと、主語が誰かによって「検索汚染」の捉え方はまさに十人十色。汚染という表現はおそらく不適切なのでしょうね。

## 1ワードでダメなら複数ワード検索で適切な検索結果に

探したいもの  
重巡洋艦 愛宕の写真

1ワード	2ワード
<input type="text" value="愛宕"/> <input type="button" value="検索"/> 	<input type="text" value="重巡洋艦 愛宕 写真"/> <input type="button" value="検索"/> 

探したいもの  
南フランス アルルの街並み

1ワード	2ワード
<input type="text" value="アルル"/> <input type="button" value="検索"/> 	<input type="text" value="フランス アルル"/> <input type="button" value="検索"/> 

## 最後に

検索汚染と見出しに入れましたが、つまりはウェブの扱い方、接し方ということだと思います。検索しても求めている情報を得られない、であれば検索精度を高めていくしかありません。検索もワードを追加する以外に除外や、画像そのもので検索できたりもするので、検索方法はかなり工夫できます。欲しい情報を時短で入手できるスキルは今後様々な場面で役に立っていきそうです。(文責：山本)



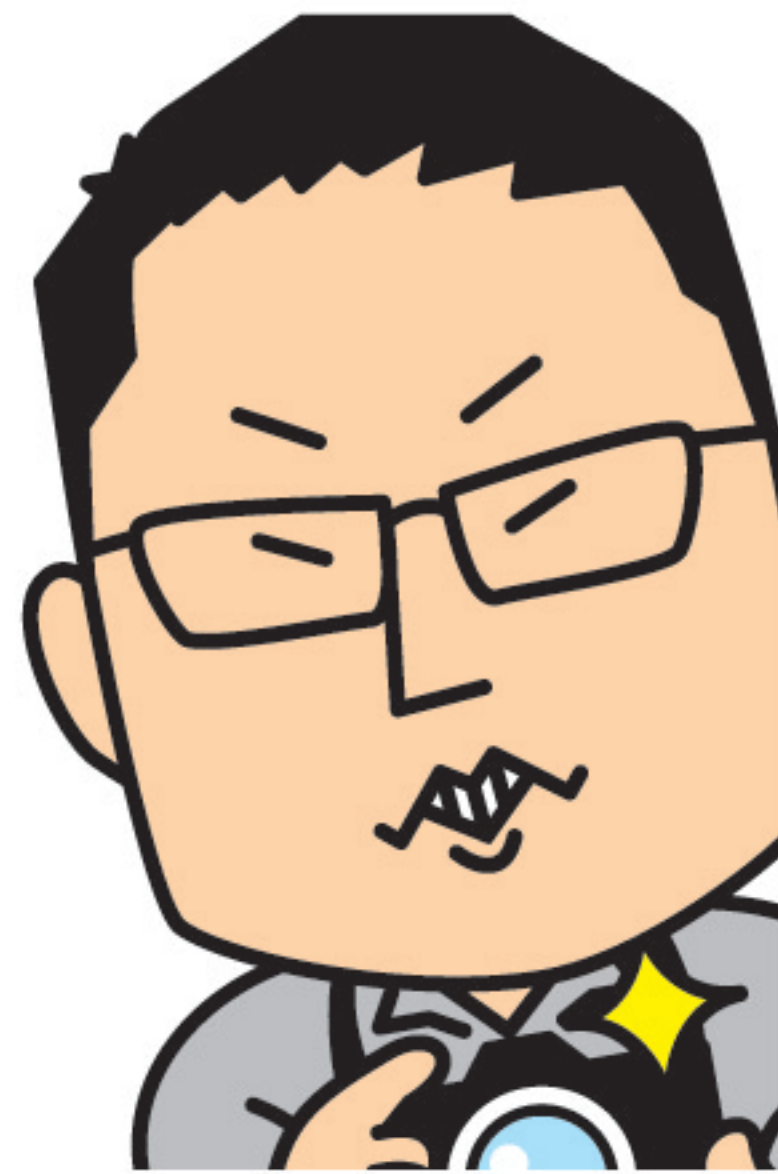


# ミデコラム

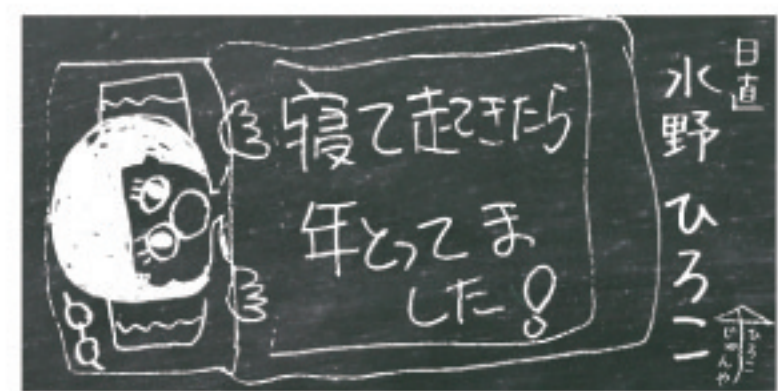
今月のにわか編集長  
山本兼佑

にわか編集長とは!?

ishin-denshinの編集長は持ち回り制。特集ページの執筆や、みんなのコラムにコメントをつけたり小コーナーの原稿をまとめるのが主な仕事です。



ミデコ社員ひとりひとりが、それぞれの個性を活かしたコラムを掲載!



第121回

## 入院していました

前から股関節の調子が悪かったのだがここ二、三年は、生まれてから最悪の状態だった。立っていても座っていても歩いていても同じ動作を5分ほど続けると股関節がはずれてるのではという痛さに。体重を軽くすれば少しは、痛みがなくなるだろうということはわかっているのだが体重を減らすための運動もままならない状態。手術する=長期入院ということでなかなか手術を受けるといことに二の足を踏んでいた私。しかしそこに手術してから二週間で飛び跳ねている知り合いを発見。生で話を聞き、市内の病院に紹介状を書いてもらい、3月末に初診→その日に手術日決定。ということでお盆休み前後を挟んで入院、手術、10日で退院してきた。股関節の痛みはなくなり、あとは手術後の腿から膝にかけての腫れと痛みがあるくらいでほぼ平常の生活ができています。同じ股関節に痛みがあった知り合いが近くにいた私はホント運が良かった。

10日という短い間の入院だったが最後の二日間は「ひまー」という声が思わず出てしまうほどだった。コロナ禍なので、もちろん面会もなし、日曜・祝日などは病院内がシーン。病院食は、色も薄く、味もうすい。しかし、文句もいながら完食。やることもないのでそんな病院食でも待ち遠しい。

そして1週間後の体重測定でまさかの増

量。「病院食カロリー少ないし、リハビリもするから痩せるよ」。これって都市伝説? 信じるも信じないもあなた次第ですって。信じていたのに。

遠い昔に入院していた時と違い、暇すぎる以外は快適な入院生活でした。看護師さんの「薬飲みました?」「飲みました」そしてそのあとの「オッケー!」がなんか良かったなあと思った10日間でした。

### にわか編集長コメント

股関節の痛み、まだ経験ありませんが、想像しただけで痛そうです。幼い頃に入院したことがあります、病院食のあの味の薄さはなんとなく覚えています。全て薄味で、流動食みたいに柔らかく、子どもながらに「これ食べるんか…」とテンション下がっていたのを覚えています。



第121回

## 力は抜いて、手は抜かない。

きっかけは買い物帰りの車中、「ん? 喉いたい。」がファーストインプレッション。風邪は喉から来るタイプなので、常備薬「のどぬ〜る鎮痛カプセル」を服用して2日を過ごす。

そして3日目の早朝、部活に出かける次男を送り出したあと、少し横になったら動けなくなる私。「…え? なにこれ…」37.4℃と表示された体温計を見つめフリーズ。(ほぼ発熱しない体質)



△喉の炎症対策に大活躍。殺菌成分の「セチルピリジニウム塩化物水和物」(CPC)が新型コロナウイルスを99%以上不活化するそうです。是非お試しあれ。

幸か不幸かお盆シーズン真っ最中。多めに買い出ししといて良かった…とすごい眠気に襲われる中、思ったのがそれ…泣けちゃうほど主婦だな…私。保健センターに連絡するも、翌週の月曜に発熱外来のあるかかりつけ医が開くので、「それまでがんばれ!」の指示(実際はもうちょっと優しく言ってくれてます)…やっぱね。だと思った。ガシャガシャの弱っついハスキーボイスをもってしてもスルーされるって…蒲郡は大丈夫なのか…当事者ながら心配になるわ。

待ちに待った16日朝、隔離された和室のドアがそっと開いて、オットが「おれも…ダメだ」と力尽きる。…めんどくさいやつがやられおった…それまで家事を一手に引き受けてくれてた大黒柱…とても熱に弱いのです。

一日で下がったとは言え、一時は38℃台まで出した私。それでもよく食べよく眠り無事回復。ひきかえオットは37℃そこそこでもフラフラ…体質なのかなあ…。二階に自主隔離した途端、ああしてくれ、こうしてくれ、これは食べれない、でも薬飲みたいからなんか口に入れさせてくれ…要求がエンドレス。…私も患者なんですけど。老々介護ってこんな感じ?

結果10日間(後半は持て余し気味)の自



## きおく画伯

第74回

お題 みかわんこ

描いた人 前田さん



『ishin-denshin』の制作担当だった前田さん。見慣れた表紙のみかわんことも、今月でお別れです。前田さん、長い間本当にありがとうございました!そしてこれからもよろしくお願いいたします!!



宅待機を経て、復活。心残りといえば…浩子さんのお留守番係が、全うできなかったこと。新旧両会社で引継ぎがなんとなくやむやみに過ぎてしまったこと…去就が全然かっこよくない(涙)

まあしかたない…というしかないw

さて、今月を境に新しいチャレンジを選択したわけですけども、なにごとにも全力で楽しんで吸収していきたいと思います。いままで関わってくださった皆様に感謝します。ありがとうございました!…そしてこれからもよろしくお願いいたします。(シメがっばりかっこよくないw)

### にわか編集長コメント

流行り病でもすぐに病院で診てくれないのは不安ですね。診てもらっただけで気持ちラクになりますし。全力で楽しむ、いいですね〜。こちらこそありがとうございました。これからも引き続きよろしくお願いいたします。



第122回

## 火垂るの墓を見直して

かつて終戦記念日前後に恒例で放送されていた「火垂るの墓」。子どもの頃見て多少なりともトラウマを抱かされた名作です。当時怖しかったのが、母親が包帯で巻かれた姿。遂には亡くなってしまい、ウジがわき、モノのように処分されている光景には戦慄を覚えました。他、親戚のおばさんが

意地悪で嫌だな、そんなことが幼き頃の印象です。

大人となり改めて見直して見ると、全く違った見方となりました。戦争の悲劇以上に、清太の愚かさを強く感じたのです。序盤で大怪我を負った母親が収容されている学校で、カンパンを取ってきてくれた女性にお礼を言わない。親戚のおばさんの家の手伝いをしない。何もしないくせに、食器を洗わず放置、あげくに、粗食に文句を言う…。だんだんと違和感を感じてくるのです。あの嫌味なおばさんも実は嫌味でも意地悪でもなく当時を必死に生きる人そのもので、また、生活が苦しい中で身寄りの無い清太と節子を引き取る面倒見の良い人というように印象が変わりました。まあ多少嫌味は言っていました。

驚いたのは母親が銀行に預けていた額。金7,000円也。なんと現代換算で1,000万円以上とのことです。故に当時貴重な七輪を買えたり、おばさんの家を出た後に一通りの家財道具を購入できたりしました。戦禍で生き抜くのに苦勞する時代とは言えどこだけの資金があれば生きていけるのではないかと思います。

同年代の少年少女は軍や工場や、消防などに駆り出されている中で、清太は節子と遊んでばかり。周囲から相当なひんしゅくを買っていたと思われま。海で遊ぶシーンも他の家族は海水から塩をとるなど生活のために海に来ているのに、ただ遊んでいるのは少しお気楽な印象を受けます。塩をとる家族をわざわざ描いたということはそのあたりを伝えたいのでしょうか。

清太は頼りがいのある兄のように描かれますが、今でいうニートそのもの。平時でこそ許容されますが、戦時では許され難いですよね。

頭下げておばさんに謝罪し、家にいさせ



てもらえれば、配給を受けられるし、衛生面も良好に保てます。節子の死因が栄養失調だとか、不衛生な環境による感染症だとか諸説ありますが、家にいれば少なくとも節子は助かったのでは?と感じました。(空襲で家が焼けるリスクはありますが)これらのことから節子の死に対して清太の責任が大きいと強く感じるのです。

冒頭、瀕死の清太に差し出された握り飯、それに手をつけることなく絶命するのは、節子を失ったという人生への絶望、そして他人からの握り飯を受け入れられないプライドではないでしょうか。

結論、清太の父親が重巡洋艦 摩耶の艦長であるということの自負が節子、そして自身を死に陥れた。戦争という時代設定ではあるものの、主題は実はそこではなく、謙虚になれない、人に頭を下げられない少年とその末路、一度身についたプライドは毒牙となり自身さえも殺すこともある、そんな人としての在り方を訴えてくる作品だなと改めて認識しました。



### にわか編集長コメント

映画に限らず、同じ出来事でも昔と捉え方が違うと感じるので、時間が経ったなあと感じます。ジブリの名作を改めて観たくなりました。きっと違う印象のはず。



### 第122回

## 予約がもっとも取れない法話

今年の夏はひときわ暑い。東京では統計開始以来、猛暑日日数が歴代最多を更新したんだとか。お盆を過ぎててもかなりの高温が続き、少し外出しただけでも汗が吹き出してくる。暑さ対策は人それぞれだが、男性で日傘を使用する人もちらほら見かけるようになったし、ファン付きの空調服や作業服を着ている人はこここのところ一気に増えたように思う。この炎天下で長時間作業をされる方にはもはや新しい必須アイテムになりつつあるようだ。さらにポータブル扇風機を手を持ちたり、首に掛けたりする人も急激に増えて、自分も1台くらいあってもいいかなと思うこともしばしば。一方、ひんやりグッズに頼らず、怖い怪談話でヒヤッと涼しい気分を味わうのもこの暑い夏を乗り切る一つの方法だったりするのではないだろうか。

怪談といって真っ先に思いつくのは、やはり稲川淳二大先生だ。かつてテレビ番組のリポーターや元相リアクション芸人として活躍していたことを今の若い人たちはほとんど知らないだろう。いつしか路線変更し、今や日本有数の怪談師としての地位を確立。夏の風物詩とまで言われ

るようになった「稲川淳二の怪談ナイト」は、なんと30年連続公演を継続中なんだとか。あの独特の口調で語る怪談話は、自分的には少々聞き取りづらいものであるけれど、夏場はこうしたトークライブを全国各地で行い、75歳になった今も元気に活動されている。そんな中、地元広報誌に入っていた1枚のチラシに目が釘付けになった。その名も「怪談説法」。なんでもすぐ近くの公共施設でライブを開催する案内だった。話をするのは怪談和尚と異名をとる京都のお坊さん、三木大雲大先生だ。怪談和尚があなたを恐怖へと誘う…とのキャッチコピーが気にはなったが、その時はまあいいかとスルーしていた。数日後、別件でその公共施設へ出向く用事があり、ロビーで待っていると1台の大型モニターに怪談説法の予告動画が流れてきた。怪談というと、どうしても稲川淳二のあの口調が思い出されて一歩引いてしまうところがあったが、この怪談説法の三木和尚の語りは明瞭で聞き取りやすく、話の流れもわかりやすく頭の中にその光景が浮かんでくるほど。さらに関西独特のイントネーションや京都弁も、三河弁にどっぷり浸かっている自分にはどこか新鮮で、聴いていてとても心地良いのだ。思っていたのと全然違う！そんな第一印象でついつい引き込まれてしまった。そして何より嬉しいのが、僧侶ならではの説法を最後に絡めて話してくれるところだ。怪談と仏教の教えをわかりやすく、上手に交えて論してくれる。怪談だけで済んでしまえば単に怖い話も、説法を聞くことでなぜか穏やかで優しい気持ちになれるのは三木和尚の怪談ならではの。たった1回の動画視聴ですっかり虜になってしまった。そのまますぐにチケットを申し込んだことはいうまでもなく残り3枚だったことを聞くと、まだ自分にも縁があったと思わざるを得なかった。

ライブ当日はほぼ満席。予定していた

話が急ぎょ前乗りで宿泊した西三河地方某ホテルでの奇妙な出来事に差し替わったのは、ライブならではの幸運。身の毛もよだつような実話からスタートした怪談説法は、途中で寝落ちすることなどなく集中して最後まで聴くことができた。その後、YouTubeの「三木大雲チャンネル」で毎日1話か2話を聴くことが日課となり、涼を求めて背筋が凍るような話を聞きながらこの暑い夏を乗り切ろうとしている。そもそも暴走族の少年たちと出会った夜を機会に、公園で怪談を語るようになったという三木和尚。聴く人も次第に増えていき、「公園で怪談を語るお坊さんがいる」と全国ネットのニュース番組でも取り上げられ、一躍その名を知らしめた。その後は、テレビ、ラジオ、出版など様々なメディアに出演し、怪談説法という新しいスタイルが巷に認知されはじめた一方で「僧侶が恐怖心を煽ってどうする」「仏教が怪しい新興宗教のように思われる」などと仏教界からは抗議が相次ぎ、もうやめようかと苦悩したという三木和尚。批判的な意見が大半を占めるなか、10年は続けた方がいいと言う稲川淳二をはじめ多くの人に背中を押され、続けた怪談説法。ようやく同業者からも理解を得られるようになり、最近では他の寺院からも説法を依頼されるようになったそうだ。三木和尚の怪談説法は恐怖だけではなく、どこか懐かしいような、癒される気分させてくれる不思議な一時。「怪談とは光と影を描くこと」と言い切る三木和尚。これからも怪談説法を聴きながら生きるとは何か、感謝とは何かなど、時には自分を見つめ直すきっかけになればと思っている。

### にわか編集長コメント

怪談と聞くとおどろおどろしい口調で怖がらせるイメージですが、会談説法は新しい会談の聞き方もですね。別チャンネルでお坊さんの説法を聞きますが、心洗われるような心情になります。怪談を聞きなが

ら、心の洗濯もできるなんて一石二鳥ですね。

## 一日一道

水野 順也

### 第121回

## 中学校の部活廃止

中学校の部活が廃止の方向である。私は教育者ではないし、教師でもないのであまり物申すなんておこがましいと思うが、なんかこの件については違和感を感じる。現場の先生の負担は時代と共に増してきて、かなり過酷な環境だと認識している。ある教育関係の方によると、簡潔にまとめると、親対策で様々な面からも指摘をされぬよう対策に忙しいようである。また、地域社会からの要望も学校に依頼しようなんて安易に思っているところもあるようだ。子どものこと、学校のこと、親のこと、地域のこと等々、先生方には負担がかかるばかりである。

その結果が部活の廃止ということらしい。教育者にとっては誠に不本意だと察する。部活の指導者になりたいと教師を目指した先生もいると聞く。学力を養う授業もさることながら、スポーツを通じて体力増進、人間力というか人格形成も思春期の子どもたちには欠かせない要素だと誰でも思う。そこには同じ子ども視点で授業から部活までを一貫して面倒をみる先生が必要ではないだろうか？これを社会体育として地域のスポーツクラブや団体に移行するという案もあるようだ。学校環境、先生の職場環境を改善するためには仕方のないことな

のか？学校外のことは自己責任で家庭の問題となるのか？なかなか結論を出すのは難しい問題であるが、この問題は地域の問題として我々地域の大人たちが何かお手伝いできることがあると思う。

ちなみにスポーツ少年団の全国体力テスト結果は？愛知県は…なんと47位。まずまず先が思いやられる。

### にわか編集長コメント

体力テストワーストは意外ですし、残念ですね。その理由と地域性の因果関係を調べるとおもしろそうです。部活の顧問は先生ではなく、プロスポーツ指導員に外注できればいいのですね。予算的に厳しそうですが。



ゆき4コママンガ 作：浩子

## ゆきちゃん



ミングよくすぐ入店できたのは日頃の行いが良いからでしょう…。ほぼ即決でたらこクリームパスタと蟹クリームコロッケを選択。「おれもクリームパスタにしたかった…」とぼやく社長は「こだわりハンバーグとり唐定食」、その空気を読んで「絶品豚カツ定食」（第一希望が社長と重複）を選んだ大河内氏。なんだかんだふたりとも選択肢がいろいろあって（ソースとか、ごはんとか）

満足げだったじゃないですか！今後の仕事形態などを話せる空間で…と大河内さんが選んでくれたのですが、まあ大方の予想通り、脱線につく脱線のひとときでございました。いや、大満足です。有難うございました！幸せだな～私ってw (文・前田)



### 今月のお題

食欲の秋に 食べたいものは？



とろろ



あまいもん



せんま



味噌煮込うどん

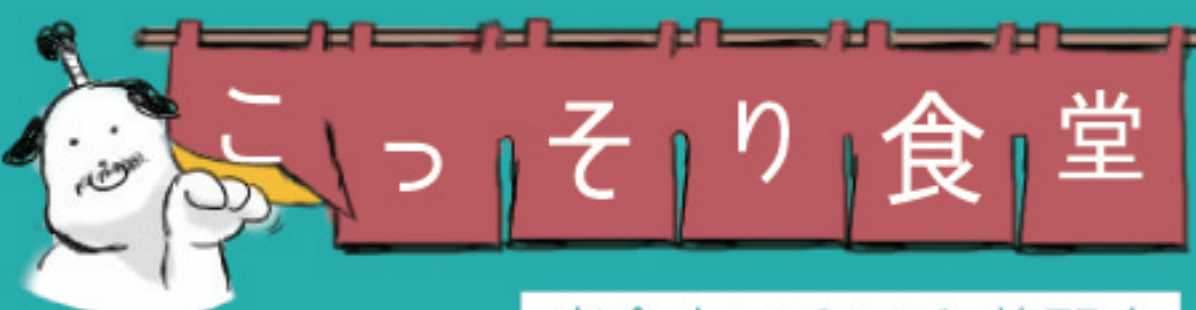


りく



ミノチ

社長と行こう! KOSSORI-SHOKUDO



楽食家ほろほろ 蒲郡店

with 大河内・前田

在籍最後の晩餐なら最後のこっそり食堂（私が。）週中、水曜のランチというのに駐車場はほぼ満席という盛況ぶり。タイ



あだちペン  
のんカフェ  
2022.8.27 sun.  
file.74  
すぐみちカフェ

かき氷  
「坂崎のゆず」  
アイス付  
¥350

ニニが入口!

田んぼに囲まれた民家の奥さんが、ご自宅の客間で営む和風カフェ。どうせ客間は使っていないし...という事で、3年程前に旦那さんと義理の両親を説得(?)して思い切って始められたとります。地元ゆずを使ったかき氷をいただきましたがたっぷりかかった自家製「ゆず」がとっても美味い! 水墨画や手芸など、多趣味な奥さんのお話も楽しい居心地抜群のカフェです♡

OPEN 9:00-16:00頃 CLOSED 木・日 台幸町大草字直道51 ☎090-7692-8725

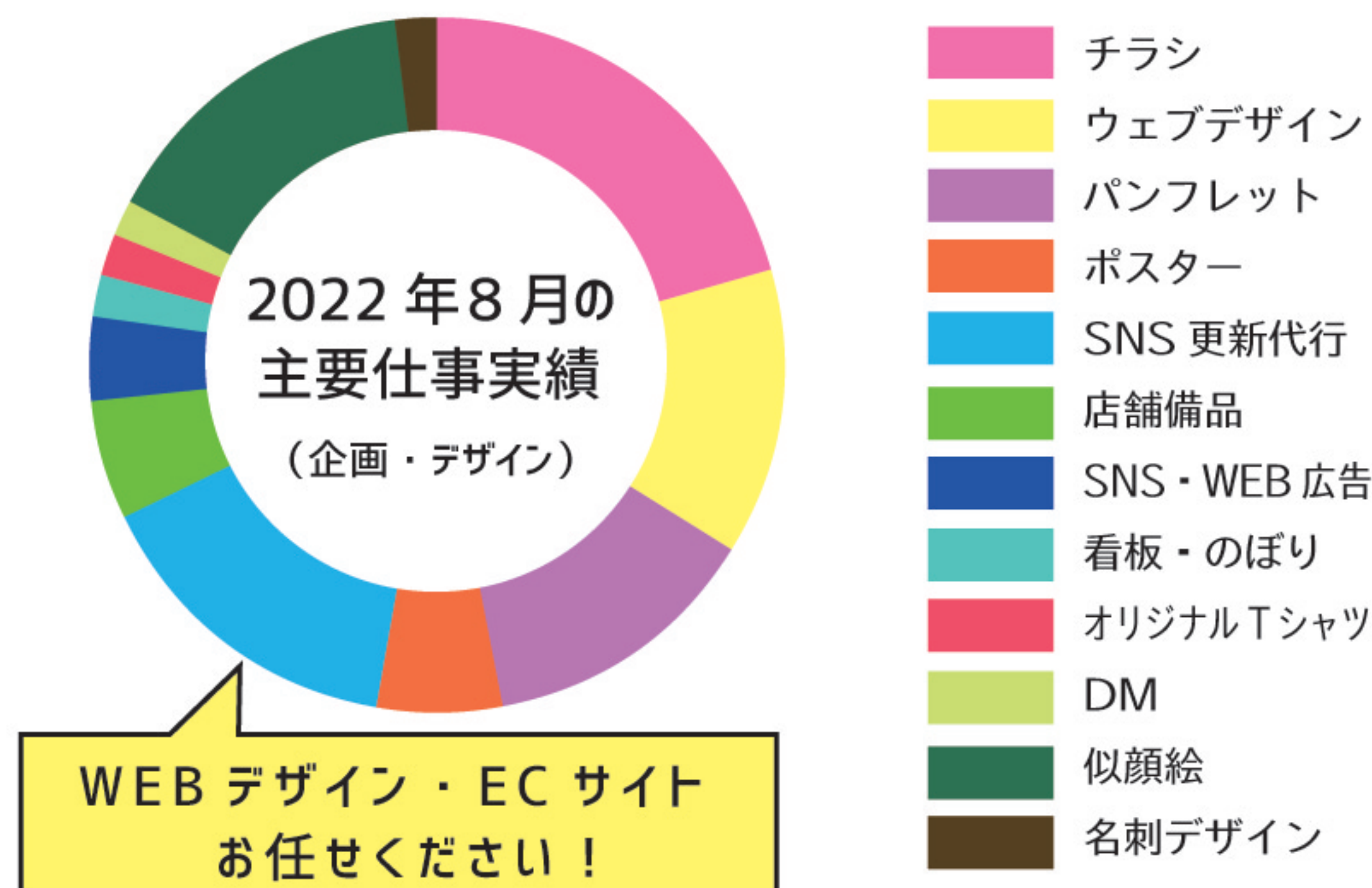
にわか編集長  
コメント

入口が控えめでまさに隠れ家的なカフェですね。実家に帰ってきたような安心がありそうです。ゆずアイス、健康にも配慮してそうで Nice です。

今月の 八百万百景

夏の竹島は心地よい  
撮影者：山本兼佑

夏の竹島は海風が気持ちいいのですよね。早朝歩けば、涼しい風と太陽を浴びられて、1日を頑張る活力を得られますよ!



今月の

にわか編集長

編集後記も持ち回り制!

最近、朝味噌汁を飲むようにしています。なんとなくストレスに耐性が出て、心が強くなったように感じます。食べるものによってモチベーションが大きく左右されるので、食には意識しておきたいものです。

山本兼佑